

令和8年・石川県障害者ふれあいフェスティバル 展示編

01 青山彩光苑について



青山彩光苑の正面玄関

★青山彩光苑の歩み

青山彩光苑は、昭和60年4月に重度身体障害者更生援護施設「青山彩光苑」として定員50名で開設。平成元年には能登地方初の身体障害者療護施設として定員50名で、新たに「青山彩光苑ライフサポートセンター」の名称で開設し、平成5年に50名が増築されました。平成11年に奥能登の利用者のために、穴水町に定員50名の青山彩光苑穴水ライフサポートセンターが開設されました。

現在、七尾市の青山彩光苑ライフサポートセンターの定員は穴水ライフの開設に伴い74人になりました。青山彩光苑ライフサポートセンターは羽咋から七尾市の方が入所していますが、奥能登の方も数人います。

- ・昭和60年4月 重度身体障害者更生援護施設「青山彩光苑」開設
定員50名 現在：リハビリテーションセンター
- ・平成元年4月 身体障害者療護施設「青山彩光苑」開設
定員50名「青山彩光苑」ライフサポートセンター
- ・平成5年4月 「青山彩光苑」ライフサポートセンター50名増築
- ・平成11年4月 「青山彩光苑」穴水ライフサポートセンター開設
定員50名